



かがやき

西橋北小学校
学校だより

No.14

平成 24 年 7 月 6 日

たなばたの笹かざり

(文責:後藤 達人)

7月2日(月)には、たなばたにちなみ、全校で笹に短冊を飾りました。梅雨の合間で、とてもいい天気になり、気持ちよく自分の願いや夢、希望を書いた短冊を結び付けていきました。



1,2年生は、5限目に行いましたが、その模様は、CTY でも紹介されました。まず教室で付け方の説明を聞き、その後、運動場で一人ひとりが思いをこめて、短冊を結び付けていきました。中には、手を合わせて、強く願っている子も見られ、素晴らしい活動になりました。それを見て、学級全員で手を合わせている光景も見られ、ほほえましく感じられるひと時でした。

ここ何年間か、西橋北小学校では、このような活動は行われていませんでしたが、子どもたちの喜ぶ表情がとても印象的で、実践して本当によかったと思います。



また、書かれた短冊を見て回ると、子どもたちの素晴らしい思いや願いにふれることができました。自分のことだけでなく、友だちとのかかわりや世界平和等に及ぶものもあり、感激させられます。子どもたちの感性の高まりを感じることができます。やはり体験活動は、子どもの豊かな感性を育むために、重要な役割を果たすものです。



このように、子どもたちが一生懸命に体験活動ができるのも、PTA はじめ、ご家族や地域の皆様のおかげです。今回の笹かざりも、PTA 大地の会のみなさんによるご奉仕で実現したものです。笹を取りに出かけた7月1日(日)は、あいにくの大雨となりましたが、みなさんは、ひるむことなく、喜ぶ子どもたちの顔を思い浮かべながら、笹の切り出し作業をしてくださいました。皆さんのボランティア精神には、本当に感謝しています。今回も誠にありがとうございました。

なお、笹かざりは、7月7日(土)まで運動場南側(橋北保育園側)に飾ってあります。そして、8日(日)に、PTA 大地の会の皆様にお世話になり、撒収していただきます。どうぞご家族でお越しいただき、伝統文化である「たなばた」の雰囲気をお楽しみください。



帰りの会での一こま

6月29日(金)の6限後に、所用があり階段を上っていくと、3階の教室からにぎやかな歌声が響いてきました。近寄ってみると、その歌声は、5年生の教室から聞こえてきます。みんなで肩を組み、手をつなぎ合って、大きな声で、元気よく、しかも楽しそうに歌っていました。



最近、5年生は、自然教室(7月4日～5日)

に向け、仲間のつながりが強くなってきているように感じます。この日の歌声と団結力がそれを強く物語っています。この取組を大切にして、さらなる絆の深まりへと発展してくれることを願ってやみません。「ひとりがみんなのために、みんながひとりのために」を実践することができるすばらしい学級となるよう、応援していきたいと思いますし、この30人の子どもたちには、それを可能

にする大きなエネルギーを持っていますので、必ず実現すると信じています。子どもひとりひとりの思いを大切に、楽しみながら、仲間づくりを推進していきたいものです。



栽培活動の様子

各学年で育てている植物たちも、ずいぶん大きくなってきて、花を咲かせたり実をつけたりしてきました。1年生は、ゴーヤや朝顔、2年生は各種野菜、3年生はひまわりや各種の草花、4年生はヘチマを主に育てています。葉の形、花の色、香り、



背丈などを丹念に調べ、記録していきます。子どもたちは、日に日に大きくなっていくことに、驚きと感激を覚え、毎日せっせと水やりを欠かしません。このようにして観察したり世話をしたりすることで、命の尊さや相

手を思いやる優しさなどを学んでいくのだと思います。

トイレ改修工事にかかわるお知らせ

7月20日(金)午後より、トイレ改修工事に入ります。夏休み期間を利用し、児童用トイレを全面的に改修します。それに伴い、7月23日(月)から28日(土)にかけて、既設設備の解体撤去作業を行います。防音シートを張り巡らしますが、かなりの音と振動が発生することが予想されます。

ご近所の皆様には、何かとご不便やご迷惑をおかけすることと思いますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。